=	
_	_
- 4	~

学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)

	病型・治療	学校生活上の留意点		★保護者	
	A 食物アレルギー病型(食物アレルギーありの場合のみ記載) 1. 即時型 2. 口腔アレルギー症候群	A 給食 1. 管理不要 2. 管理必要 B 食物・食材を扱う授業・活動	EX	電話	
_	3. 食物依存性運動誘発アナフィラキシー	1. 管理不要 2. 管理必要	系	★連絡医療機関	
アナフィラキシ (あり・なし)	B アナフィラキシー病型 (アナフィラキシーの既往ありの場合のみ記載) 1. 食物 (原因 2. 食物依存性運動誘発アナフィラキシー 3. 運動誘発アナフィラキシー 4. 昆虫 (C 運動(体育・部活動等) 1. 管理不要 2. 管理必要 D 宿泊を伴う校外活動 1. 管理不要 2. 管理必要 B 原因食物を除去する場合により厳しい除去が必要なもの	緊急時連絡先	医療機関名	
チンシー	5. 医薬品 () 6. その他 () C 原因食物・除去根拠 該当する食品の番号に○をし、かつ《 》内に除去根拠を記載 1. 鶏卵 《 》 [除去根拠] 該当するもの全てを《 》内に記載	※本欄に〇がついた場合、該当する食品を使用した料理 については、給食対応が困難となる場合があります。	記載日	電話	
	2. 牛乳・乳製品 《 》 3. 小麦 《 》 4. ソバ 《 5. ピーナッツ 《 》 () に具体的な食品名を記載	鶏卵: 卵殻カルシウム 牛乳: 乳糖・乳清焼成カルシウム 小麦: 醤油・酢・味噌 大豆: 大豆油・醤油・味噌	医師名	年 月	日
食物アレルギ	6. 甲殻類 《 》(すべて・エビ・カニ) 7. 木の実類 《 》(すべて・クルミ・カシュー・アーモンド) 8. 果物類 《 》() 9. 魚類 《 》() 10. 肉類 《 》()	ゴマ: ゴマ油 魚類: かつおだし・いりこだし・魚醤 肉類: エキス F その他の配慮・管理事項(自由記述)	医療機		(1)
1 6	11. その他1 《 》 () 12. その他2 《 》 () D 緊急時に備えた処方薬 1. 内服薬(抗ヒスタミン薬、ステロイド薬) 2. アドレナリン自己注射薬(「エピペン®」) 3. その他()				
	病型・治療	学校生活上の留意点		★保護者	
	A 症状のコントロール状態 1. 良好 2. 比較的良好 3. 不良	A 運動 (体育・部活動等) 1. 管理不要 2. 管理必要	緊急	電話	
気 (あり	B-1 長期管理薬(吸入) 薬剤名 投与量/日 1. ステロイド吸入薬 () ()	B 動物との接触やホコリ等の舞う環境での活動 1. 管理不要 2. 管理必要 C 宿泊を伴う校外活動	時連絡	★連絡医療機関 医療機関名	
気管	2. ステロイド吸入薬/長時間作用性吸入ベータ刺激薬配合剤 () () 3. その他 () ()		先	電子	
気管支ぜん息 (あり・なし)		1. 管理不要 2. 管理必要 D その他の配慮・管理事項(自由記述)	記載日	年 月	

(公財) 日本学校保健会作成を一部改変

学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)

男・女 年 月 日生(歳) 名前 学校 年 組 提出日 令和 年 月 日

	病型・治療		学校生活上の留意点	記載日			
アトピー!	A 重症度のめやす (厚生労働科学研究班) 1. 軽症:面積に関わらず、軽度の皮疹のみ見られる。 2. 中等症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の10%未満に見られる。 3. 重症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の10%以上、30%未満に見	見られる。	A プール指導及び長時間の紫外線下での活動 1. 管理不要	医師名	年	月	日
	4. 最重症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の30%以上に見られる。 *軽度の皮疹:軽度の紅斑、乾燥、落屑主体の病変 *強い炎症を伴う皮疹:紅斑、丘疹、びらん、浸潤、苔癬化などを伴う病変		C 発汗後 1. 管理不要 2. 管理必要	医療機関名			0
- 性皮膚炎	B-1 常用する外用薬 1. ステロイド軟膏 2. タクロリムス軟膏 (「プロトピック®」) 3. 保湿剤 4. その他(B-3 常用する注射薬 1. 生物学的製剤	D その他の配慮・管理事項(自由配定)				
	病型・治療		学校生活上の留意点	記載日			
7	A 病型 1. 通年性アレルギー性結膜炎 2. 季節性アレルギー性結膜炎(花粉症)		A プール指導1. 管理不要2. 管理必要		年	月	目
レルギー (あり・	3. 春季カタル 4. アトピー性角結膜炎	,	B 屋外活動 1. 管理不要 2. 管理必要	医師名			(1)
- 性結膜炎	5. その他(B 治療 1. 抗アレルギー点眼薬 2. ステロイド点眼薬 3. 免疫抑制点眼薬 4. その他(C その他の配慮・管理事項(自由記載)	医療機関名			
	病型・治療		学校生活上の留意点	記載日			
アレルギ	A 病型 1. 通年性アレルギー性鼻炎 2. 季節性アレルギー性鼻炎(花粉症) 主な症状の時期: 春、夏、秋、冬		A 屋外活動 1. 管理不要 2. 管理必要 B その他の配慮・管理事項(自由記載)		年	月	日
性に	B 治療 1. 抗ヒスタミン薬・抗アレルギー薬 (内服)			医師名			•
奏ご	2. 鼻噴霧用ステロイド薬 3. 舌下免疫療法 (ダニ・スギ) 4. その他 ()	医療機関名			

(公財) 日本学校保健会作成を一部改変

● 学校における日常の取組及び緊急時の対応に活用するため、本表に記載された内容を教職員全員および久喜市教育委員会で共有することに同意します。 また、放課後児童クラブ(学童保育)を利用する方は、必要に応じて放課後児童クラブへ情報提供することに同意します。

保護者署名: